

常時インバータ給電方式 UPS



# SANUPS A11M-Li

UPS 本体  
3年保証

グローバルに使える  
高信頼の並列冗長構成 UPS

ラインアップ

[相数・線数] 入出力電圧	出力容量		バッテリーバックアップ時間** 標準
	(kVA)	(kW)	
[単相 2 線] 100 V モデル 100, 110, 115, 120 V	1	0.8	4分
	2	1.6	
	3	2.4	
	4	3.2	
[単相 2 線] 200 V モデル 200, 208, 220, 230, 240 V	5	4.0	
	6	4.8	
	7	5.6	
	8	6.4	

※周囲温度25°C、初期値。負荷力率0.8の場合。



## 高い信頼性

- UPSユニットを組み合わせることで、並列冗長を構成できます。ユニットの1台が停止しても、残りのユニットが給電を継続することで、安定的に電力を供給します。

## 安全規格への適合

- 安全規格 (UL, EN規格) を取得し、CEマーキングを宣言しています。さまざまな地域で、安心して使用できます。

## メンテナンスの手間を削減

- 鉛蓄電池を搭載した当社従来品<sup>※2</sup>では、約5年ごとにバッテリーの交換が必要でした。リチウムイオン電池を採用したことで、10年間<sup>※3</sup>交換が不要です。バッテリー交換の費用を削減できます。

※2 当社従来品型名：A11M (鉛蓄電池タイプ)

※3 周囲温度30°Cの場合。

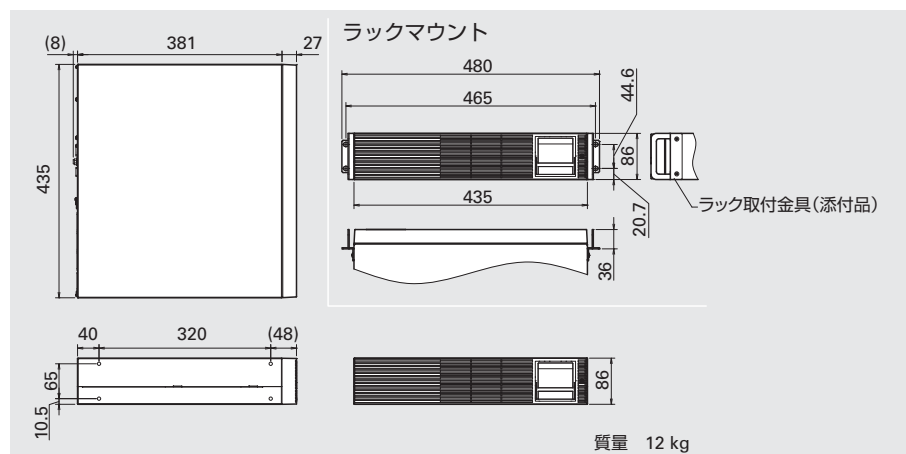
## 幅広い使用温度範囲

- 使用温度範囲は-10 ~ +55°Cです。

## 並列冗長構成

単機・並列運転時 (N 台設定)	2 kVA (1.6 kW)	3 kVA (2.4 kW)	4 kVA (3.2 kW)	5 kVA (4.0 kW)	6 kVA (4.8 kW)	7 kVA (5.6 kW)	8 kVA (6.4 kW)
並列冗長運転時 (N+1 台設定)	1 kVA (0.8 kW)	2 kVA (1.6 kW)	3 kVA (2.4 kW)	4 kVA (3.2 kW)	5 kVA (4.0 kW)	6 kVA (4.8 kW)	7 kVA (5.6 kW)

## UPS ユニット外形寸法 (単位：mm)



UPSユニット (最大8台) と集電ユニットを組み合わせで使用します。

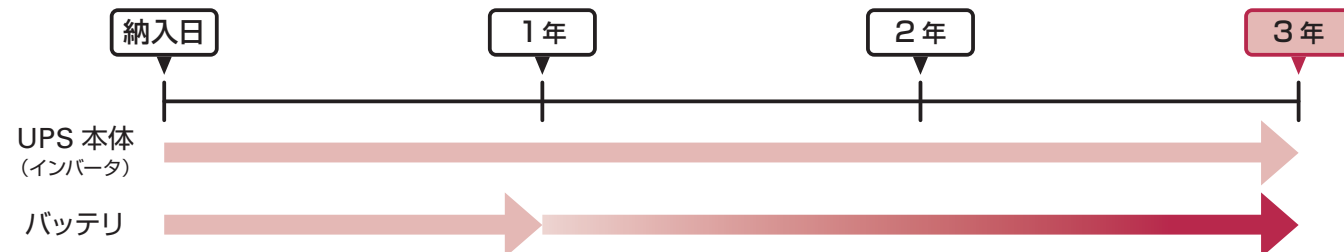
標準仕様

UL・CE 認証取得品

型番	UPSユニット1台目		A11ML102A001PD8UJ	A11ML102A002PD8UJ	備考	
	集電ユニット		PDA11M802A01	PDA11M802A02		
UL認証型番	追加UPSユニット		A11ML102A0018UJ	A11ML102A0028UJ		
	UPSユニット1台目 (集電ユニット込み)		A11ML102U001PDJ	A11ML102U002PDJ		
定格出力容量 (皮相電力/有効電力)	N台設定		2.0 ~ 8.0 kVA / 1.6 ~ 6.4 kW			
	N+1台設定		1.0 ~ 7.0 kVA / 0.8 ~ 5.6 kW			
方式	給電方式		商用同期形常時インバータ給電			
	冷却方式		強制空冷			
交流入力	相数・線数		単相2線 <sup>※1</sup>		交流出力と同じ	
	定格電圧		100, 110, 115, 120 V	200, 208, 220, 230, 240 V		
	電圧変動範囲		55 ~ 150 V (負荷率40%未満) 68 ~ 140 V (負荷率70%未満) 80 ~ 140 V (負荷率70%以上)	110 ~ 300 V (負荷率40%未満) 136 ~ 280 V (負荷率70%未満) 160 ~ 280 V (負荷率70%以上)		
	周波数		50/60 Hz (自動判別)			
	周波数変動範囲 <sup>※2</sup>		同期運転範囲	定格周波数±1%/3%/5%以内 (出荷時: ±3%)		
			非同期運転範囲	40 ~ 120 Hz		
	所要容量 <sup>※3</sup>		N台設定	2.4 ~ 9.6 kVA		
			N+1台設定	1.2 ~ 8.4 kVA		
交流出力	入力力率		0.95以上		設定で変更可能	
	相数・線数		単相2線			
	定格電圧		100, 110, 115, 120 V (出荷時: 100 V)	200, 208, 220, 230, 240 V (出荷時: 200 V)		
	電圧精度		定格電圧±5%以内			
	定格周波数		50/60 Hz			
	周波数精度		商用運転時	定格周波数±1%/3%/5%以内 (出荷時: ±3%)		
			バッテリー運転時	定格周波数±0.5%以内 (非同期運転時含む)		
	電圧ひずみ率		線形負荷時	3%以下		
			整流器負荷時	8%以下		
	負荷力率		定格	0.8 (遅れ) (変動範囲 0.7 (遅れ) ~ 1.0)		
	過渡電圧変動		負荷急変時	定格電圧±10%以内 (0⇔100%変化, 定格入力時)		
			停電復電時	定格電圧±10%以内 (定格運転時)		
			入力電圧急変時	定格電圧±10%以内 (±10%変化)		
	過電流保護動作		バイパス回路へ自動切換 (オートリターン機能付)			入力周波数と同じ
過負荷耐量		インバータ	105% (200 msec)			
バッテリー	種類		リチウムイオン電池		N台設定	
	バックアップ時間 <sup>※4</sup>		4分			
	期待寿命		約10年			
	バッテリー動作テスト		設定可 (出荷時はなし)			
インタフェース	PCインタフェース		RS-232C, USB Type-B <sup>※5</sup> (同時に使用することはできません)		設定で変更可能	
	リモートコネクタ		リモート ON/OFF			
	接点出力		オプションの接点インタフェースカード (型番: PRCONIF007 / PRCONIF008) が必要です			
	ネットワーク対応		オプションのLANインタフェースカード (型番: PRLANIF02□A) が必要です			
使用環境	周囲温度: -10 ~ +55°C <sup>※6</sup> , 相対湿度: 20 ~ 90% (結露なきこと)				設定で変更可能	
保管環境 <sup>※7</sup>	周囲温度: -15 ~ +60°C, 相対湿度: 20 ~ 90% (結露なきこと)					
ノイズ規制	VCCI ClassA 準拠 FCC Part15 Sub partB Class-A, EN62040-2 C2 : 2010, EN55022 : 2010 Class-A, EN62040-2 : 2006, EN55024 : 2010					
別売オプション						
ラックサポートレール <sup>※8</sup>		RM030 (2U)				

※1 接地する場合、入力の接地相を交流入力のW (N) 端子 (S相) に接続してください。  
 ※2 交流入力周波数が、定格周波数の±3% (1, 3, 5%変更可) の範囲にあるときインバータは交流入力と同期運転し、バイパス回路への無瞬断切換が可能となります。  
 ※3 バッテリー回復充電時の最大容量  
 ※4 周囲温度25°C、初期値、負荷力率0.8の場合。  
 ※5 USBの使用にはドライバのインストールが必要です。  
 ※6 バッテリー温度が使用温度範囲を超えたときには、バッテリーの充電を停止します。  
 ※7 バッテリーの寿命が短くなるため、+30°Cを超える環境での長期間の使用や保管は避けてください。長期間保管する場合は、半年に1回、バッテリーの補充電が必要です。  
 ※8 UPSユニットをEIA規格19インチラックに搭載するときに使用します。

UPS の保証期間 保証規定は製品同梱の保証書をご覧ください。



バッテリーの保証期間は1年ですが、ユーザ登録をいただくと3年<sup>※</sup>に延長できます。<sup>※</sup>日本国内のユーザに限りです。  
 登録はホームページから⇒<https://www.sanyodenki.co.jp/>

**山洋電気株式会社** 本社 〒170-8451 東京都豊島区南大塚3-33-1 電話(03) 5927 1020(大代表) <https://www.sanyodenki.co.jp>  
 製品に関するお問い合わせ e-mail: cs@sanyodenki.com 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、当社休日を除く)